単元4　気象のしくみと天気の変化　１章 気象観測

**１　 気象とわたしたちの生活 ・２　身近な場所の気象**

①（教科書を開ける前に考えてみよう）

自分たちの生活と気象（大気中で起こるさまざまな自然現象。天気は気象を総合的に表現したもの）はどのようにかかわっているか、思い浮かべて、書きましょう。

気象が自分たちや社会にどんな影響を及ぼしているだろう…？

学習問題

気象とわたしたちの生活はどのように関わっているのだろうか。また、天気はどうして変化するのだろうか。

②教科書 P２３４を読んで、「３つのかかわり」についてまとめましょう。

|  |  |
| --- | --- |
| かかわり | 影　　響 |
| （　　　　　　　） |  |
| （　　　　　　　） |  |
| （　　　　　　　） |  |

③気象にはどのような要素があるだろうか。思い浮かべて、書きましょう。

|  |
| --- |
| 【自分が思い浮かべたもの】 |
| 【教科書P２３６に書いてあることや自分で調べたもの】 |

④１日の雲量や気温・湿度・気圧・風と、天気の変化の間には、どのような関係があると思いますか。予想しましょう。

「天気」が晴れたり曇ったりするのはなぜだろう…？

⑤教科書 P236～237を読んで、気象観測の方法を知ろう。また、自分で４月●日～●日の気象情報を集めて、気が付いたことをまとめましょう。